

令和2年 **5**月の大阪森林便り

目次



今月の木の話 木目の縦方向を活かし、木目を揃える

*木目が走る縦方向は収縮や引っ張り、曲げに対して強く、木目が並ぶ横方向は縦の1/10の強さしかありません。

*柱や机の脚、本棚の側板など重量を支える部分の木材は、必ず縦方向を使います。

*木目の山形を左から右へ、下から上に流すようにします。

(日本林業調査会「木材に強くなる本」より抜粋・引用)



(1) カナダ産製材品、上昇 4~6月対日価格

船賃増などで

*カナダ産製材品の2020年4~6月期の日本向け価格が上昇。上昇は2四半期ぶり。

*1~3月期に比べ2%上昇し、1年ぶりの高値。

*船賃や現地の製材品価格が上昇しているため。

(2020年4月3日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(2) 集成材原料が上昇 4~6月積み 欧州産、コロナ響く

*集成材の原料板材(ラミナ)の対日価格が上昇。

*主力の欧州産の2020年4~6月積み価格は、梁向けが6%高。2四半期連続の上昇。

*コンテナ運賃の上昇のほか、欧州での感染拡大による供給不安で値上げを受け入れ。

*日本への入港の遅れが続いています。

(2020年4月4日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(3) ブロック塀から木製柵へ 倒壊しても比較的安全

- *ブロック塀から木製柵に取り換える動きが広がりつつあります。
- *軽量なため、倒壊しても比較的安全なほか、国産木材の消費にもつながります。
- *山形県や東京都などが積極的に公共施設に導入しています。
- *防腐処理で耐久性を高める、コンクリート製の基礎工事を施し耐震性を確保。
- *全国建築コンクリートブロック工業会は、「実験では、適切なブロック塀は震度7に耐えた」と指摘。
- *福岡大建築防災学教授は「ブロック塀には日や強風に耐える防災機能も。用途を踏まえて判断してほしい」。

(2020年4月9日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

